

山梨県美容専門学校“新校舎”が完成!

～記念式典・美容技術選手権大会を開催～

山梨県美容業生活衛生同業組合(深澤仁理事長)は、甲府市緑が丘に美容専門学校の新校舎を建設、6月29日に関係者約200名が出席し竣工式を行った。

現校舎の老朽化に伴い建設された新校舎は998平米、組合の敷地内に1階にはパーマやカットなどの実習室、2階には講義のための教室が設備されて

おり、9月からの実習・講義に向けて設備等の導入を進めている。

7月13日には新校舎において「第29回山梨県美容技術選手権大会」が開催された。大会には107名の美容師・美容専門学校生が参加し、ヘアスタイル競技だけでなく、留袖や中振袖などの着付競技、学生ネイルアート、ストリートカット競技などが行われた。

参加選手はそれぞれがエントリーした競技に挑み、日頃から研鑽を重ねてきた技術をもとに、制限時間内でファッション性や芸術性の調和、独自の創造性・感性などを競い合った。

この大会は、全日本美容技術選手権大会の山梨県予選も兼ねており、選抜された成績優秀者は、10月20日(火)に北海道で開催される、全日本美容技術選手権大会への出場権が与えられる。全国大会



美容技術選手権大会(着付の部)

は世界大会にも繋がっており、今後、世界を舞台に活躍できる大きなチャンスのもなっている。

深澤理事長は、「美容業界は日々多様化が進む顧客ニーズや最新ファッションに対応して、流行に敏感な顧客を満足させる高度で新しい技術の提供が必要とされている。美容専門学校の新校舎建設を機に、創造性と技能を備えた人材の育成のために学生の技術向上はもとより、業界として次代を担う人材の養成に繋げ、将来・業界のリーダーとなり活躍して行ける人材が育つことに期待を寄せている」と述べた。



美容学校「竣工式」セレモニーの様子